

第58号 平成23年(2011年)3月発行(季刊) 鎌倉市市民活動センター広報紙

目 次

 フェスティバルのお知らせ
 P 2

 ミニコラム ・ スタッフ紹介
 P 3

 利用登録団体懇話会 ・ 団体紹介
 P 4~5

情報コーナー ・ 相談Q&A P 6 情報コーナー(イベント紹介) P 7

センターからのお知らせ P8



(美化活動に携わる団体の活動の様子)

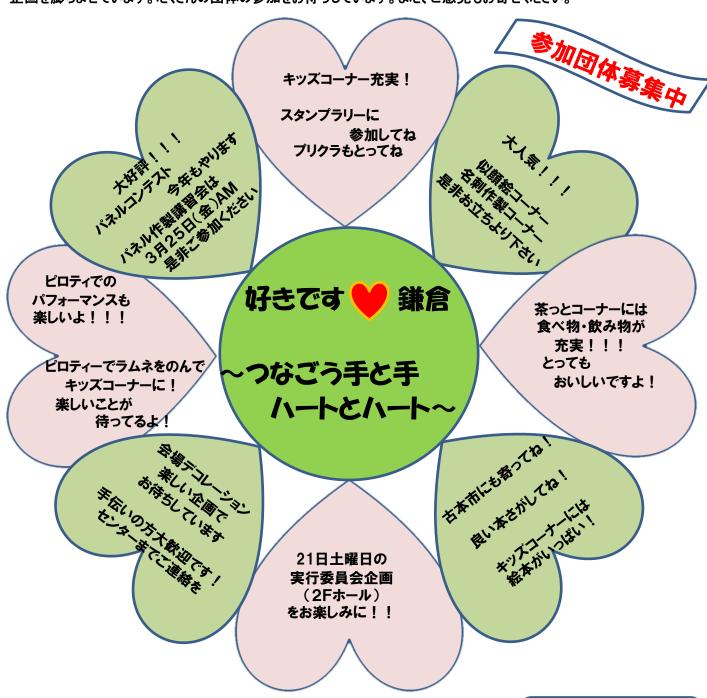
#### 第13回かまくら市民活動の日

# フェスティバル

5月20日(金) 13:00~17:00 5月21日(土) 10:00~17:00 5月22日(日) 10:00~16:00

於:鎌倉生涯学習センター(きらら鎌倉)

第13回かまくら市民活動の日フェスティバルを、5月20日(金)から3日間鎌倉生涯学習センターで開催します。 フェスティバル実行委員会では、鎌倉の将来を担う若者たち・こどもたちとNPOとのつながり、NPO団体同士のつながり、 地域とこどもたちのつながりをテーマとし、鎌倉を愛する市民のみなさんといっしょに、楽しく実りのあるフェスティバルにしようと 企画を膨らませています。たくさんの団体の参加をお待ちしています。また、ご意見もお寄せください。



■パネル作製講習会 3月25日(金) 10:00~12:00 NPOセンター鎌倉2F

■参加団体説明会

4月20日(水) 13:30~

鎌倉商工会議所会議

■参加申し込みは 鎌倉センターへ

■締切は3月31日



#### NPO活動と自己実現

NPO法ができてから13年余り、3年近くの準備期間を経て、鎌倉にNPOセンターが発足してから10年余りがたちました。現在、センターに登録している市内のNPO組織は約380を超え、市民から見ても行政から見ても、この存在は無視できないものになっています。

私もこの間、NPOセンター発足の準備の時から今日まで皆さんと一緒にこの活動に係わらせていただきましたが、活動を続ける中で、今日特に感じることは、今一度初心に帰って「NPO組織ないしNPO活動とは何か」について原点の議論をすすめる必要があるのではないかということです。特に鎌倉市との協働が進む中で、NPOの活動ないし組織の自立的主体性をどのように確立するかは今後の私たちの大きな課題になっていると思われます。

NPO発足の時に特に話題となったのはNPO活動の原点、基本の第一は「そこに参加、活動する人々の自己実現をめざす」ということでした。いいかえれば、「NPO活動というのは、先ず自分があって、その自分が何をどのようにして自己実現をはかるのか?」即ち「自己実現の努力、他者との連帯、協働を通じて自分の生きる意味と喜びを知り、その結果が社会貢献にも繋がる」そのようにNPO活動を位置づけていました。

程度や力点に相違はあっても、NPO活動に参加する人々は、先ず自分というものの存在を認め、その自分をNPO活動を通じて豊かにし、そんな自分が何らかの意味で社会にも貢献する。こういった構図を描いていたと思います。

しかし、NPO活動が市民社会の中で公民権を持ち、行政との協働が進む今日、前述の自己実現のNPO活動から社会性、公共性の補完物としてのNPO活動へと重点が移りつつあるのではないか? 特に鎌倉のように施設そのものは市の所有であり、その施設の管理、活用を市が外部団体に業務委託しているという場合には、どうしてもその施設の維持管理が目的化しがちであって、先の「市民の自己実現の場としてのNPO活動の拠点」という本来の意義が薄れることにお互い注意しなければならない。こういう視点から現状を今一度問い直してみてはどうでしょうか。

(地方自治研究センター、鎌倉市市民活動センター運営会議 組織研究部会 柳下 実)



地域のご高齢者の支援活動に参加させていただいたのが、私の市民活動の第一歩です。

そして昨年 11 月にセン

ターのスタッフに加えていただく幸運に恵 まれました。

業務を通じて少しでもお役にたてるように、皆様にいろいろ教えていただきながら 市民活動への理解を深めていきたいと思っています。

どうぞよろしくお願いいたし ます。 (大久保敦子) ンタースタッフ

紹

t

お気づきになられた方も いらっしゃるのではないで しょうか?

センターに入り始めの頃、「一度聞いたら忘れない名

「一度聞いたら忘れない名 前ですね」とお声を掛けて頂き、とても嬉しく、 センタースタッフとして、市民活動をされてい る皆様に少しでもお役に立てたらと思っていま

そして、明るいセンターにしていけたらと思います。よろしくお願いいたします。

(山本陽子)

※似顔絵は、当センター登録団体の「かまくら似顔絵 倶楽部」にご協力いただきました。



平成 23 年 1 月 22 日(土) NPOセンター大船会議室において、 平成 22 年度第 2 回「利用登録団体懇話会」が開催されました。 24 団体 46 名の参加がありました。

- ☆理事長開会の挨拶
- ☆「かまくら市民活動の日(5/20~23)フェスティバル」のお知らせ
- ☆センターからの新事業の報告
  - ①「鎌倉歩け歩け協会の電話代行」
  - ②「まいぷれ」 ③タウンニュースでの団体紹介
  - 4中間組織を通じたファンドレイジング実験

### 翻鎌倉歩け歩け協会

当協会は、鎌倉市近隣で、ゆたかな自然や歴史に親しみつつ 一日を歩き、心身ともにリフレッシュするウオーキング運動を 普及推進し、明るい地域の発展に寄与することを目的としてい ます。

主催行事は、「月例会」「ふれあいウオーク」「はつらつウオーク」を合わせて毎月4回程度開催し、会員ばかりでなく一般市民の方々にも鎌倉歩きを楽しんでいただいております。

また、NPOセンター鎌倉・大船を基点にしたイヤーラウンドコースを6コースを設け、初心者から健脚者まで、自由に選べるコースを設定し、いつでもひとりで歩けるようNPOセンターに地図をご用意してあります。

当協会には、健康維持に欠かせないウオーキングを日々の生活に定着させ継続させるための工夫があります。参加カードでバーチャル街道ウオークを楽しめるのもそのひとつです。

「鎌倉発・みんなで歩こう地球一周運動」では、各自で日々の 歩行距離を記録し、報告された歩行距離を集計累積すると地球 何周分になるか換算しています。記録することが「さぁ今日も 歩こう!」と励みになると好評です。

行事予定等は、当協会会報の他、鎌倉市「広報かまくら」、月刊紙「鎌倉朝日」、JWA「ウオーキングライフ」、KWA「かながわを歩こう」に記載されております。

また、当協会のホームページでもご案内をしておりますので 是非ご覧ください。

http://outdoor.geocities.jp/kamakura\_aruke/

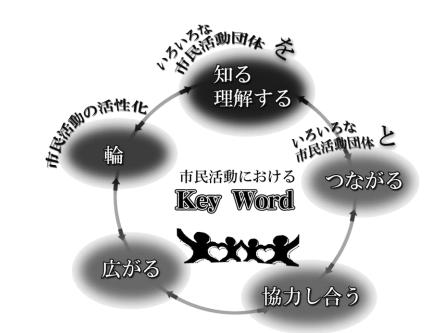


## 利用登録団体懇話令

### 参加された 登録団体の紹介

< NPOセンターとの新事業スタート>

- 鎌倉歩け歩け協会
- 玉縄歴史の会



## 子縄 歴史の会

玉縄城は、来年 2012 年に築城 500 年を迎えます。「玉縄 歴史の会」では、この機会に、誰もが見て分かる玉縄地区の史跡マップの作成を進めてきましたが、このほど、完成しました。

戦国時代、小田原北條氏の重要拠点として、また、天下の堅 城といわれた玉縄城ですが、周辺に数多くあるゆかりの史跡は、



「玉縄の史跡マッフ

玉縄 歴史の会

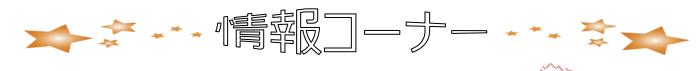
残念なことにあまり知られておりません。私たちはそれらを次代に伝える必要を感じていましたが、足掛け4年で、ようやく、その思いが実現しました。

作成にあたっては、副会長の関根肇 さんをチーフに、85歳から 71歳の世話 人 12人が手分けをして写真の撮影など をしました。いわば、素人集団の手作 りです。

この玉縄史跡マップは、カラーでA2サイズ。地図上に史跡がポイントされ、その番号の写真94枚と解説文がついているので、どなたでもよく分かり、興味が持てるでしょう。マップ片手に玉縄を巡り、昔に思いを馳せてはいかが?マップは、NPOセンターの鎌倉および大船で200円でお分けしています。



■全日本年金者組合鎌倉支部■鎌倉演劇鑑賞会■鎌倉の自然を守る連合会■神奈川県年金受給者協会■鎌倉トークシアター■かまくらシニアネット交流会■鎌倉広町の森市民協議会■鎌倉景観研究会■キープ鎌倉クリーン推進会議■腰越まちづくり市民懇話会■鎌倉を美しくする会■グループホーム華花■図書館とともだち・鎌倉■湘南の環境を守る会■鎌倉風致保存会■現代薬師の集い■日本語COSMOS■湘南失語症者を支援する会■玉縄歴史の会■増渕筝楽院「お筝を楽しくの会」■鎌倉歩け歩け協会■鎌倉市政を考える市民の会■鎌倉こどもミュージカル■玉縄城址まちづくり会議



助成金情報は、当センターホームページ「助成金情報」に掲載されています。

なお、分野別助成金一覧も掲載いたしました。

詳しい募集要項についてお知りになりたい方は、ホームページの「募集要項明細」をご覧ください。 NPO センターには募集要項を取りまとめた冊子も用意してありますので、ご利用ください。

お越しになれない場合は、必要に応じて FAX により情報をご提供いたします。どうぞご利用ください。

なお、助成金情報に関してのご意見、ご要望、あるいは助成金に関するご相談がありましたら、遠慮なく NPOセンターまでお寄せください。



#### <u>だれかさんのための</u> 貯金箱プロジェクト参加

「寄付文化」を推進する企画 (「いのちのミュージアム」の呼びかけ)に、 湘南地区5つの市民活動支援団体と共に参加します。 かわいい貯金箱を組み立て、気持ちのこもった寄付金を 入れ、ご持参下さい。(貯金箱の用紙は配付します) 詳細は、「市民活動の日フェスティバレ」等で説明します。

#### タウンニュースへの紹介希望団体募集

「タウンニュース鎌倉版」に紹介を希望する団体はNPO センター鎌倉までお申し出ください。 紹介原稿は各団体にお任せします。

#### 

扇ヶ谷にある福祉ショップ「手づくり品 の店・朋」の運営をしています。

活動の基本は、お店番ボランティアですが、その他、短い時間で値札付けや製品の発送などのお手伝いをお願いします。

一度、お店に遊びにいらしてください。

☆問合せ:TEL/FAX 0467-22-0802 詳しくは、NPO センターの HP や「朋」 のブログ『鎌倉 朋のお店日記』をご覧 ください。

http://blog.goo.ne.jp/tomokamakura/



## Q<sub>A</sub>

#### 株式会社が行う居宅サービス事業の税務について

Q:介護保険法による指定居宅サービス事業を、株式会社として申請したいと考えていますが、NPO法人の場合と比較して税務面でどのような違いがありますか。

A:株式会社はNPO法人と違って営利を目的とする法人ですから、法人税については、主な収入である介護保険収入のほか補助金収入や寄付金収入などすべての収入にかかる所得に対して課税されます。

消費税については、介護保険収入については非課税とされていますので、NPO法人と同様にそれ以外の課税対象となる収入が1千万円(税抜)を超えた場合には課税されます。

### イベント情報

#### スクエアダンス初心者無料講習会 ~楽しみながら健康に!~

開催日時:平成23年3月16日(水)~毎週水曜日 全10回

18:30~21:00

会 場: 玉縄学習センター3F 第4集会室

参加費:無料

指 導:田島 治(1級指導者·県SD連絡協議会会長)

服装:軽く運動ができる服装と運動靴

主 催:鎌倉ビーチ&スターズ

問 合 先:0467-43-5681(田島)、0467-40-4653(五十嵐)

0466-50-4324(江原)

#### 中高齢者の社交ダンス(入門コース無料体験講習会)

### 社交ダンスで仲間をつくり、高齢社会を楽しく生きましょう。

開催日時:平成23年3月27日(日)13:00~15:00

会 場:深沢学習センター 3階 ホール

主 催: NPO法人 シルバー社交ダンス普及協会 問 合 先: TEL/FAX 0467-61-3021(山本芳子)

#### イヤーラウンド特別例会

開催日: 平成23年4月9日(土)

コ ー ス:「鎌倉いにしえの道」(13Kmコース)

集合場所:大船駅モノレール広場 受付時間:8:20~8:50(9:00出発)

ゴ ー ル:NPOセンター大船

参加費:200円

主 催:鎌倉歩け歩け協会

問 合 先:090-2633-3715(鎌倉歩け歩け協会)

http://outdoor.geocities.jp/kamakura\_aruke/index.html

#### 民俗学研究家 佐伯仁の第8回映像講演会

#### 端午の節句と日本人

開催日時:平成23年4月30日(土)10:00~11:30 会 場:鎌倉生涯学習センター 第6集会室

参加費:500円

主 催:自然環境と人間生活を考える会

後 援:鎌倉市教育委員会 申 込 先:090-4710-3790(渡邉)

E - mail: tm6903@live.jp

#### 憲法のつどい2011鎌倉 --鎌倉・九条の会 発足6周年---

#### 井上ひさしの言葉を心にきざんで

**大江健三郎**(作家)「九条を文学の言葉として」 **内橋克人**(経済評論家)「不安社会を生きる」

なだいなだ(作家・医学博士)「靖国合祀と憲法」 開催日時:平成23年4月9日(土)19:00~21:00(開場18:30)

会 場:鎌倉芸術館大ホール(全席自由)

入 場 券:900円(高校生以下500円)

保 育:有り(保育料300円)※申し込みは3月31日まで

主 催:鎌倉・九条の会

入場券購入:(FAX)0467-60-5410、0467-24-6577

(メール)下記参照

氏名、住所、電話、FAX、予約枚数を記載のこと

(店頭販売) 島森書店(鎌倉店・大船店)、松林堂、たらば書房

邦栄堂書店、岡田書店

問合先:0467-24-6596

E – mail: iza@kamakura9-jo.jp http://www.kamakura9-jo.jp

#### 第5回総会と勉強会「大きく変わる七曲坂周辺」

開催日時:平成23年4月23日(土)13:30~16:30

会 場:たまなわ交流センター 2階 第3集会室

参加費:無料

主 催:玉縄城址まちづくり会議

問•申先:TEL/FAX 0467-45-7411(荒井)

玉縄歴史アカデミア 連続セミナー Vol. 9 「ここを知りたい!玉縄城」

#### 「遺構発掘成果報告」第3回城址東側遺構群

開催日時:平成23年6月12日(日)13:30~

会 場: 玉縄学習センター 3階 第4集会室

講 師: 齋木秀雄氏(NPO法人鎌倉考古学研究所 理事)

参 加 費:500円(資料代を含む) 主 催:玉縄城址まちづくり会議

後 援:鎌倉市教育委員会

問・申 先: TEL/FAX 0467-45-7411(荒井) 5月1日からFAX、メールで受付

E - mail: artbank21@nifty.com

http://www48.tok2.com/home/tamanawajyo

#### NPOセンターからのお知らせ

#### 新収図書のお知らせ

#### ~NPOセンター鎌倉~

◇「虚と実 浅野修展」

発行: 浅野修展実行委員会 2008年1月 (同会より受贈)

◇「地域マーケティング論」

著者:矢吹雄平 2010年12月 (著者より受贈)

◇「デイサービスで人気の介護食 83」

著者:吉田三和子 2010年9月 (著者より受贈)

~NPOセンター大船~

◇「私の愛した猫たち」 | 「私の愛した猫たち」||

著者:清水禮子 2010年12月(著者より受贈)

~両センター~

◇「青空自主保育でんでんむし」

発行: 青空自主保育でんでんむし 2010年10月

(同会より受贈)

◇「水惑星地球に緑の大嵐を」

発行:鎌倉広町・台峯の自然を守る会 2011年1月

(同会より受贈)

#### 会議室時間外利用と利用方法についてのお願い

会議室を有効にご利用いただけるよう、会議室の時間 外利用制度を設けています。利用時には、「会議室利用責任者登録」をされた方が同席することが必要です。

責任者登録のためには簡単な講習を受けていただきます。団体から2~3人が登録できますので、お申し出ください。

会議室予約は電話でもできますが、使用日前日までに 「時間外使用申請書」を必ず提出して下さい。申請書は 両センターに置いてあります。HPの「書式ダウンロー ド」からダウンロードもできます。

#### 新規登録団体の紹介(平成 23年 3月 1日現在)

★鎌倉観光フォーラム:観光事業、及び公益事業を振興 することを目的とした活動を展開(文化財デジタル映 像劇場、鎌倉茶のブランド化 等)

☆国民の生活が第一!鎌倉の会:「生活は人間の基本である」と考え国民の生活を守るための活動を展開

☆グリーンズアート鎌倉:アートタイル、トピアリー、 緑化ユニットを制作し、特定エリアに協働設置して 「緑とアートな街づくり」を目指す活動

#### インクカートリッジ回 収について

インクカートリッジ回収に ご協力いただき、ありがとう ございます。

カートリッジを回収しリサイクル

している会社から年2万円もの寄付があります。

この寄付金は、センターの施設整備等に活用させてい ただいています。

両センターに回収箱を設置していますので、今後とも ご協力をお願いいたします。

#### ペットボトルキャップ回 収について

ペットボトルキャップ回収にご協力いただき、ありがとうございます。

回収されたキャップの中に、ペットボトルではないキャップが紛れていることがあります。ご確認の上、回収箱にお入れください。

なお、汚れは軽く取っていただけると助かります。

平成23年3月1日現在 利用登録団体数:387団体

お願い 利用登録団体の登録内容(連絡先・代表者・活動内容等)が変更された場合は速やかにご連絡ください。

発行:鎌倉市市民活動センター

編集:特定非営利活動法人 鎌倉市市民活動センター運営会議 広報部会

http://www3.ocn.ne.jp/~npo-kama/

#### NPOセンター鎌倉

〒248-0012 鎌倉市御成町 18-10

TEL:0467-23-3000 内線 2655

TEL:0467-60-4555(直通)

FAX:0467-61-3928

E-mail:npo@chive.ocn.ne.jp



#### NPOセンター大船

〒247-0061 鎌倉市台 1-2-25 (たまなわ交流センター 1階)

TEL/FAX:0467-42-0345 E-mail:npo2@abelia.ocn.ne.jp